

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成17年9月2日(2005.9.2)

【公開番号】特開2003-255723(P2003-255723A)

【公開日】平成15年9月10日(2003.9.10)

【出願番号】特願2002-54469(P2002-54469)

【国際特許分類第7版】

G 0 3 G 15/16

G 0 3 G 21/14

【F I】

G 0 3 G 15/16

G 0 3 G 21/00 3 7 2

【手続補正書】

【提出日】平成17年2月28日(2005.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

回転する第一の像担持体上に現像剤像を形成し、該現像剤像を前記第一の像担持体から回転する第二の像担持体に一次転写し、次いで前記第二の像担持体上に転写された前記現像剤像を転写材上に二次転写し、更に、前記第二の像担持体上の前記二次転写を行う位置より前記第二の像担持体回転方向下流且つ前記一次転写を行う位置より上流に、前記第二の像担持体上の現像剤を所望の極性に帯電する帯電手段を有し、前記転写材上に転写されずに前記第二の像担持体上に残った二次転写残現像剤を、前記帯電手段によって帯電した後、前記第一の像担持体上に静電的に転写する画像形成動作を行い、

更に、前記帯電手段に前記二次転写残現像剤を帯電する時と逆の極性の電圧を印加することにより、前記帯電手段に付着した付着現像剤を前記第二の像担持体上に転写し、次いで前記第二の像担持体上に転写された前記付着現像剤を前記第一の像担持体上に静電的に転写する画像形成装置において、

所定数の前記画像形成動作を行う工程において、前記第二の像担持体上に、前記帯電手段に付着した前記付着現像剤を転写することを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

前記画像形成動作を連続して行う連続画像形成行程と、該連続画像形成行程の後に第二の像担持体のクリーニングを行う後回転行程と、で構成される印字シーケンスを有し、前記連続画像形成行程中において、前記第二の像担持体上に、前記帯電手段に付着した前記付着現像剤を転写することを特徴とする請求項1の画像形成装置。

【請求項3】

前記連続画像形成行程における、一画像を形成するための前記第二の像担持体の回転数を、常に一定に保つことを特徴とする請求項2の画像形成装置。

【請求項4】

前記帯電手段を複数個有することを特徴とする請求項1、2又は3の画像形成装置。

【手続補正2】

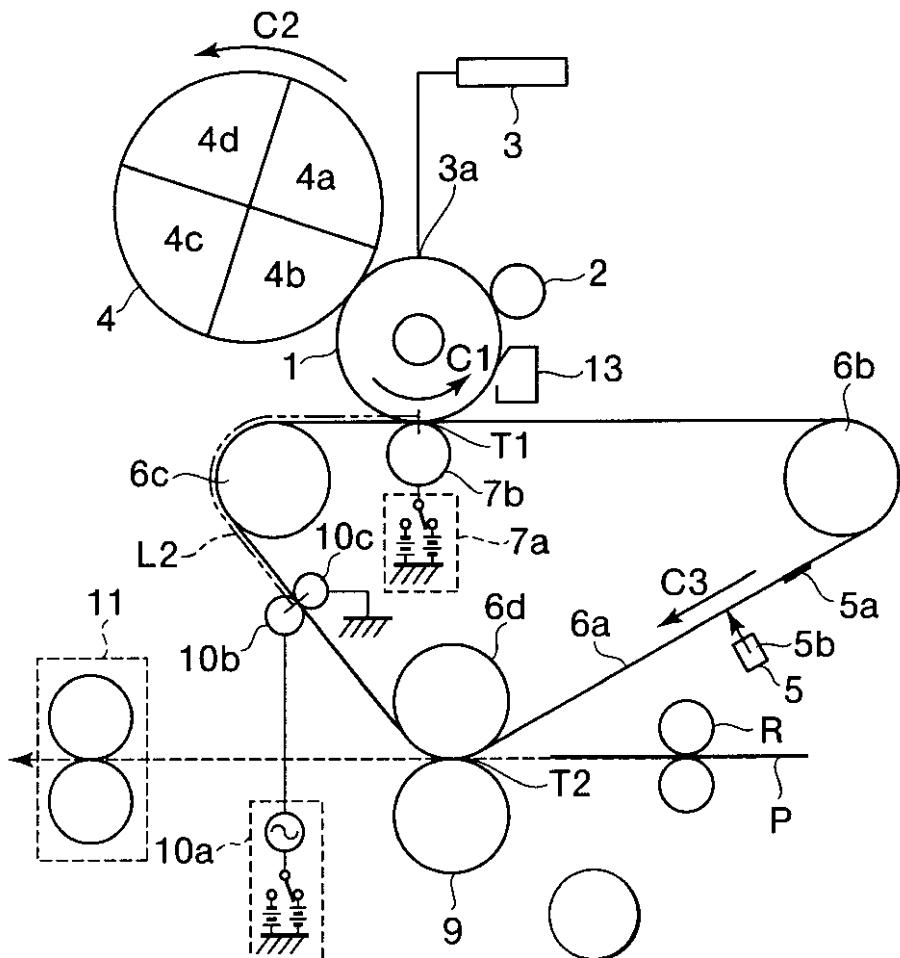
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図1

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

【 図 1 】



### 【手続補正3】

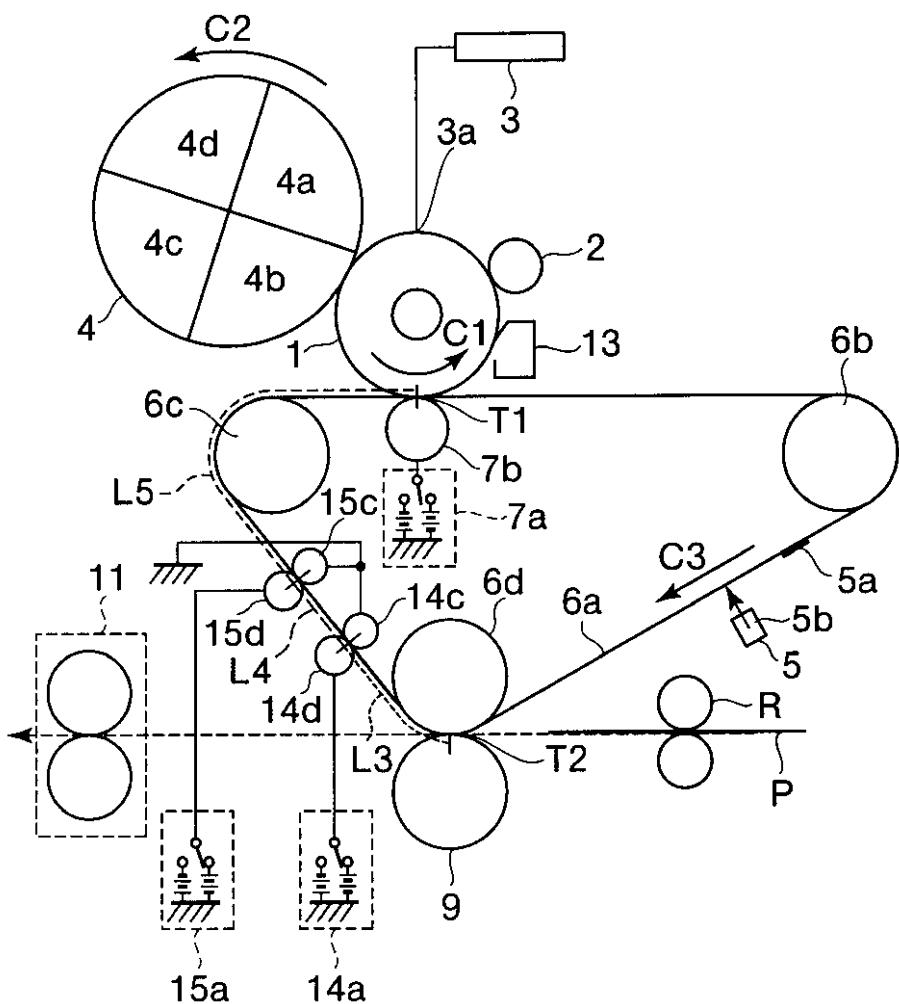
### 【補正対象書類名】図面

#### 【補正対象項目名】図 4

### 【補正方法】変更

## 【補正の内容】

【図4】



【手続補正4】

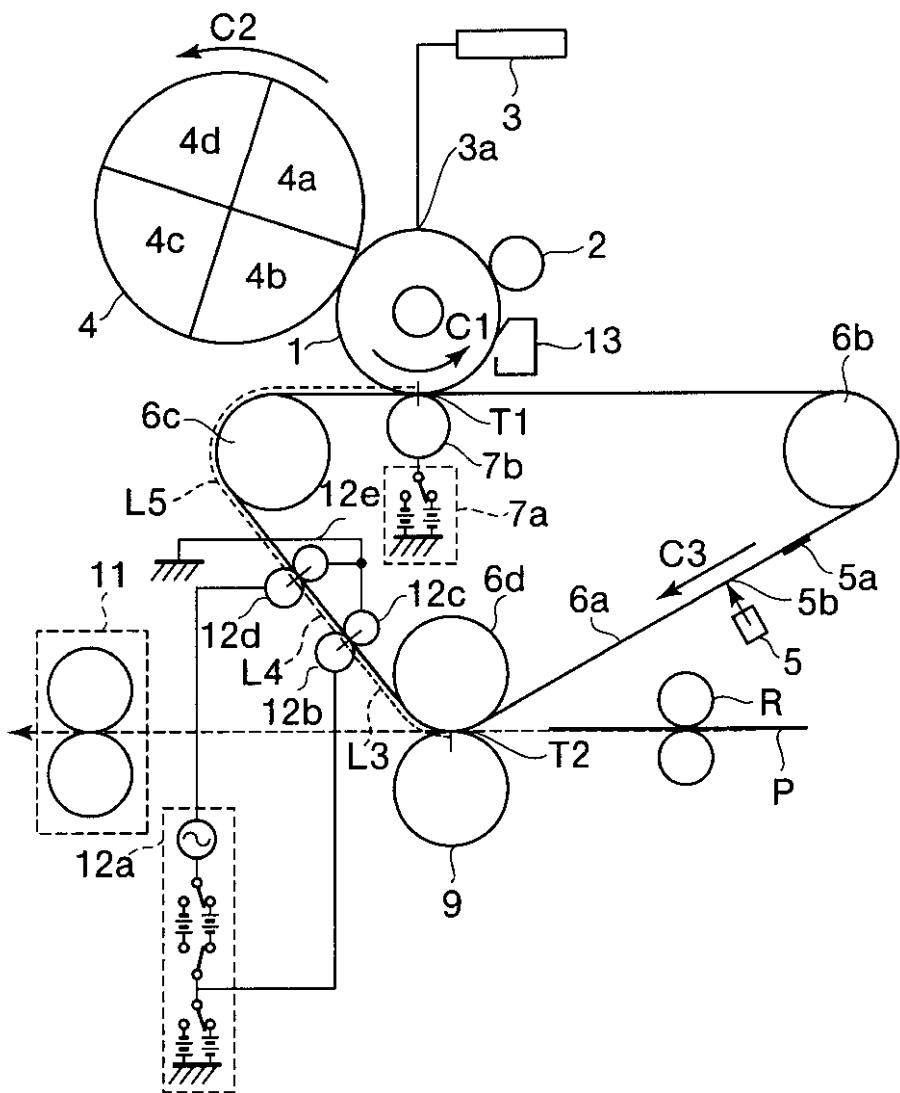
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図7】



【手続補正5】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図10】

